

おうちで簡単にできることば遊びを紹介します。

今回は「50音カードを利用したさまざまな遊び」について紹介します。ぜひ、家族で楽しんでください。また、自分たちでオリジナルルールを作ってみるのもいいと思います。

1 50音カードを用意しよう ※50音カードをダウンロードできるサイトもあります。

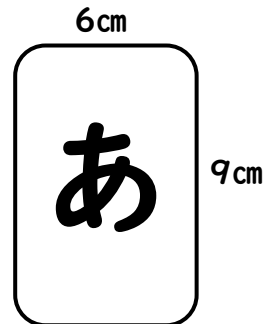
**準備**

厚紙 はさみ(もしくはカッターナイフ) ペン

**手順**

- ① 厚紙を縦9cm×横6cmのサイズに切る。(予備を含めて100枚作りましょう)
- ② 切り取ったカードに「あ」と記入する。(右図参照)
- ③ 「い」～「ん」まで、「あ」と同じように記入する。
- ④ ②③の作業をもう一度行う。

※これで「あ」～「ん」のカードが2セットそろいました。ゲームの準備完了です。



2 50音カードで遊ぼう

【お題に当てはまる言葉を答えよう】

**概要**

お題に当てはまる言葉(お題から始まる言葉)をすばやく答え、たくさんカードを手に入れるゲーム

**手順**

- ① カードをよく仕切り、裏面(ひらがなの書いていない方の面)を上にして置く。(「山札」と呼びます)  
※「を」と「ん」は抜いておきましょう。
- ② 山札の一番上のカードを表にする。(これが「お題」です。)
- ③ お題から始まる言葉をすばやく答える。(例:お題が「り」なら「りんご」と答える)
- ④ 最も早く答えられた人がそのカードを手に入れる。
- ⑤ 山札がなくなった時点で最も多くのカードを持っていた人の勝ち。

【お題に当てはまる言葉を答えよう その2】

**概要**

お題に当てはまる言葉(お題1から始まりお題2で終わる言葉)をすばやく答え、たくさんカードを手に入れるゲーム

**手順**

- ① 2セットを別々にし(片方がお題1、もう片方がお題2となる。)、それぞれカードをよく仕切り、裏面を上にして置く。  
※お題1は「を」「ん」、お題2は「を」を抜いておきましょう。
- ② それぞれの山札の一番上のカードを表にする。
- ③ お題1から始まり、お題2で終わる言葉をすばやく答える。(例:お題1が「あ」、お題2が「す」なら「あいす」と答える)
- ④ 最も早く答えられた人がそのカードを手に入れる。
- ⑤ お題1の山札がなくなった時点で最も多くのカードを持っていた人の勝ち。

こんな遊びも…



今日紹介したゲームは、「3文字」や「食べ物」など、ルールを決めることで難しさを調節することができます。また、2セットを使って「神経衰弱」もできますね。ぜひ挑戦してみましょう☆

〈参考〉

広島県教育委員会 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/oyakokomi/oyakoasobi2.html>